

令和4年度 事業別戦略

(1) 営農経済事業

事業方針		地域農業の活性化に向け、激しい環境変化に対応した体制整備と新たな事業展開に取り組みます。 また、地域の維持・発展に向け、農業が持つ役割の理解促進により、「農業関係人口」の増加を図ります。		
組合員へ提供すること		【達成指標】	実績値 / 期間進捗率	総括
営農1	農業経営基盤強化にかかる支援実施	7品目生産量 ①果樹・野菜 304トン増加 ②花木 63千本増加	①190.5トン増加 ②30.2千本増加	①果樹・野菜 190.5トン増加 ②花木 30.2千本増加 新規生産者及び生産量拡大に向け、目的別説明会や個別訪問等を定期的に行い、生産量増大に取り組みました。野菜はきゅうり・里芋を中心に生産拡大していますが、柑橘類は、はれひめ・甘平の裏年に当たり生産量が減少しています。温暖化等で気象状況が変化していることから、SNSを活用した迅速な情報共有を行い、早期に病虫害防除の徹底を周知し、生産量の確保に努めました。
			55.3%	
営農2	品目別生産部会の生産規模拡大	7品目 作付面積 12ha増加	9.58ha	生産者数・作付面積ともに横這いですが、営農指導携帯の活用により、病虫害の発生や、生育診断等の情報共有と農家への周知が迅速に行われ、安定的な品質・数量確保ができました。7品目以外の農産物において、いちごや長ナス、甘長とうがらし等、各品目栽培者が3名程度増えるなど、低迷していた品種に活気が見えてきました。引き続き、新規就農者向けの説明会や栽培講習会を実施し、生産者数・作付面積の拡大を図ります。
			79.8%	
営農3	販売高維持向上に向けた体制整備	新規販売企画 5企画実施 (1億円)	136,191千円	ふるさと納税やゆうパック等の企画販売に取り組み販売促進を進めています。また、3年ぶりに東京大田市場でのトップセールスや営農販売課と直売所の連携により、せとうちみなどマルシェ等でしなみ彩野菜の消費者へのアピールを行い、消費拡大や売り場の拡大を進めました。引き続き、生産者には新規作型を提案することで、農家所得の向上に努めます。
			100.0%	
営農4	農業資材の地域最安値設定	10品目	10品目	品目名：えひめ有機配合3号・化成肥料444・苦土入燐加安380号(20kg)・水稻SSRコート802早期用(20kg)・ICポルドー・ムッシュポルドーDF・ハーベストオイル・マシン油・トモノール・アタックオイル 肥料・飼料高騰にともなう農家支援として、JA支援金25,510,943円を支出しました。また、国の肥料高騰対策事業等を活用した農家支援や適正数量の予約推進を行い農家支援を進めています。また、指針の見直しや堆肥活用の支援を実施し、適正施肥の啓蒙と肥料の数量確保及び安定供給に努めます。
			100.0%	
営農5	JAオリジナル特典の実施	4エリア実施	2エリアで 地区選定	選定エリア：大西・伯方 陸地部及び島しょ部の購買店舗での予約取りまとめ用紙の集約を進め、利用しやすい環境整備を進めました。また、2エリアで資材供給・保管方法等について1月から運用を開始しました。今後も地域の特性等を加味しつつ、JAでの予約購買の優位性を確保できるように努めます。
			50.0%	

営農部門 達成度	77.0% / 最大 100%
-------------	--------------------

令和4年度 事業別戦略

(2) 金融事業

事業方針		農業・農地・資金・保障等を含めた、組合員・利用者の大切な財産や資産を運用・形成し、次世代へ継承することをJA金融事業の使命とし、皆さまのお役に立つための事業運営体制の見直しと、一人ひとりに適したアドバイスを行うことのできる人財を創造することで、これからは『人が拠点』として、何でもJAにお任せいただけるサポート態勢を充実させます。		
組合員へ提供すること	【達成指標】	実績値 / 期間進捗率	総括	
金融1	きめ細やかなサービスによる組合員の資産運用・形成	金融業務粗利益 3,130百万円	3,119 百万円 99.6%	地域に必要な金融機関をめざし、組合員、利用者の問題を解決するための支援と提案型セールスを実践するよう「人が拠点」となって活動することの意識成熟を図り、信用では「お金の色分け」、共済では「3Q活動」の実施を徹底しました。非対面チャンネルの重要性とあわせ、対面の活動を強化してまいります。
金融2	相談機能の強化による更なるサポート活動の充実	訪問・相談件数 36,500件	34,706件 95.1%	感謝訪問や3Q活動、相談会を実施し、個別対応で真摯に対応しています。組合員・利用者の潜在的な問題、悩みをアフターフォローを通じて解決できるように今後も努めていきます。
金融3	多様な接点の拡充による快適で便利な暮らしの提供	非対面チャンネル 新規登録数 3,000件	1,569件 52.3%	インターネットバンキング、Webマイページの利便性を伝えることができず低調な推移となりました。人が集まるなかでの活動はコロナ禍の影響により自粛となりましたが、契約先のフォロー活動を実施するなかでの案内実施を行いました。引き続き登録のお手伝いを親身になって行うとともに持続的なサポートを実施してまいります。
金融4	業務ウェイトの「事務」から「組合員サービス」への転換	渉外職員割合 31%	29.5% 95.2%	組合員・利用者の利便性向上をめざして、ローンにおけるネット審査、共済のペーパーレスやキャッシュレス等、非対面での手続き強化に努めてきました。事務負担を軽減し、組合員・利用者への安心提供を強化してまいります。
金融5	何でもJAにお任せいただける人財の創造	国家資格 取得者数 10人増加	10人 100.0%	リモート環境の整備が進み、集合形式との併用に取り組みながら各エリアごとにチャンネルを分けて研修会等を開催しました。国家資格取得について、FP2級8名・行政書士1名・賃貸不動産経営管理士1名の合計10名の合格となりました。取得した知識を現場で活かせるように取り組んでまいります。

金融部門 達成度	88.4% / 最大 100%
-------------	--------------------

令和4年度 事業別戦略

(3) 生活福祉事業

事業方針		<p>J A版地域包括ケアシステムを構築し、生活機能の維持・回復ができるよう自立支援型のサービス提供を重点に、住み慣れた地域で安心して暮らせる豊かな地域社会づくりをめざします。</p>		
組合員へ提供すること		【達成指標】	実績値 / 期間進捗率	総括
福祉1	職種別の人財育成による満足度の高いサービスの提供	月平均利用者数 500人	426名 85.2%	定期的に各種ミーティングを実施して感染症対策、BCP、LIFE連携等について情報共有に努めました。また、各種専門研修に計画的に参加して技術向上に努めました。今年度は介護福祉士の資格を3名取得しました。
福祉2	利用者の自立支援に資する質の高いサービス提供による事業経営	月額介護報酬 3,100万円	2,810万円 90.6%	今年度より科学的介護推進加算を取得し、より良い介護サービスの提供に努めていますが、今年度は新型コロナウイルスの影響を非常に大きく受けました。利用者、介護報酬も大幅に減少しました。
福祉3	地域と協力して活動できる体制の構築	協力体制整備	1回 100.0%	定期的に地域の民生委員、自治会の方にもご参加いただき、運営状況、各種イベント等の情報を共有して地域との関わりを深めました。

福祉部門 達成度	91.9% / 最大 100%
-------------	--------------------

令和4年度 事業別戦略

(4) 管理部門

事業方針		組合員との対話運動を通じて新たな意思反映体制を構築します。また、地域の持続的発展を支える組織であり続けるために、財務基盤の確保及び内部統制の強化に取り組みます。		
組合員へ提供すること	【達成指標】	実績値 / 期間進捗率	総括	
管理1	組合員の意思反映や運営参画の機会を提供	多様な接点による対話回数150回	57回 38.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・モニター制度やホームページを活用した意思反映の仕組みづくりについて、LINEの運用と同時に検討を行いました。 ・エリア別の組合員対話活動については、コロナ禍の影響もあり十分な活動ができませんでした。 ・計84回の組織活動を通じて農業や地域との関係をつなぐ活動に取り組みました。(女性部38回、青壮年部10回、女子大学18回、組合員大学4回、食農教育20回)
管理2	働き世代を見据えた仲間づくり	60歳未満の組合員800人増加	419人 52.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな組合員加入メリットとして、新規加入及び増額出資者に対する内容検討を進めており、引き続き各部門と調整を行っていきます。 ・スポーツイベントを交えて、農畜産物及びJAのアピールを行うことができました。 ・3月にLINE公式アカウントの一般公開を行いました。今後は組合員・利用者等の登録者を増やし、情報発信を強化することで組合員加入促進に努めます。
管理3	財務基盤の安定化に向けた自己資本比率の維持	自己資本比率12%以上	13.85% 100.0%	自己資本比率12%を維持するために、自己資本比率推移表を四半期毎に作成し、変動要因について検討・提案を行いました。将来の事業環境を踏まえた見通しや実践に向けた主な対策について、組織全体での共有を図るため、各部署より将来的な情報を取りまとめ、事業計画書(長期計画)を作成しました。
管理4	協同の理念を体現し、長期に亘り地域に貢献することで、組合員の負託に応える職員の育成	勤務年数3年以内における職員の定着率90%以上	82.7% 91.9%	入組1年～3年目の職員に対するフォローとして、上期及び下期に人事課職員による面談により、体調や仕事環境、職場の人間関係等のヒアリングを行い、個別のアドバイスを行いました。また、フォローアップ研修会を開催することで、他部門や同期とのコミュニケーションを取る機会を設けたほか、先輩職員との交流の場を設けて、モチベーションアップにつなげるように努めました。
管理5	内部統制・コンプライアンス態勢の強化	実施進捗率100%	100.0% 100.0%	監査室にて、監事、会計監査人との連携及び内部監査を通じて内部統制・運用状況の検証を行いました。審査管理部において、各事業部門と独立した目線による公正な審査と与信の管理を行ない、債権管理強化に向けた現状の分析・課題・取り組み方法についての検証を行いました。コンプライアンス統括室にて、不祥事未然防止策の取り組みによる態勢強化を実施しました。また、災害や新型コロナウイルス発生時による事業継続態勢の確立に努めました。

管理部門 達成度	76.4% / 最大 100%
-------------	--------------------

令和4年度 事業別戦略

(5) 株式会社ジェイエイ越智今治

事業方針		多様化するニーズに適応し、ライフライン機能の維持発展を図り、組合員・利用者の皆さまの豊かな暮らしをサポートします。		
組合員へ提供すること		【達成指標】	実績値 / 期間進捗率	総括
K K 1	【店舗】 JAらしい店舗づくりによる安心して利用できるサービスの提供	全店舗(計) 1日平均利用者数630人	604人	生鮮部門(青果・精肉)の強化に取り組み、JAらしい店舗づくりに努めました。また、キャンペーン・イベント等、販売促進を積極的に行い、利用者の確保に取り組みました。
			95.8%	
K K 2	【葬祭】 JA葬祭を安心して選んでいただける情報の提供	新規 ルミエール会員 120人増加	107人	お客様に安心して選んでいただけるよう事前相談の充実を図るとともに、ホームページを利用した情報発信を行いました。また、ポスティングや訪問による会員獲得と認知度アップに努めました。
			89.2%	
K K 3	【自動車】 組合員・利用者へ信頼されるサービスの提供	新規車検 実施台数 215台	209台	職員利用や紹介、推進による取り組みを積極的に行い、新規車検台数の獲得に努めました。また、新車・中古車販売、車検整備・修理においては、知識と技術の向上に取り組み、お客様に寄り添ったサービスの提供を行いました。
			97.2%	
K K 4	【LPガス】 無線通信による集中監視システムを構築し、安全で安心な保安サービスの提供	ふれあい訪問 活動実施戸数 年間500戸	573戸	ふれあい訪問活動を通じての相談・提案・周知により、LPガスの利便性、安全性をアピールできました。
			100.0%	

K K 部門 達成度	95.6%	最大 100%
---------------	-------	------------